

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第13号
令和3年2月1日発行

学校教育目標

「なかよく かしく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生	41名	4年生	42名
児 2年生	42名	5年生	57名
童 3年生	52名	6年生	60名
数		5組	6名
全校児童数	300名		

春をよぶ、福は内、鬼は外

校長 仲田 智宏

校庭の梅がほころび、春が近づいていることを感じさせてくれます。最近、暖かい日と寒い日がくりかえし、体調管理も大変ですが、季節が進んでいる証として服装選びなどを楽しみたいところです。一ヶ月や三ヶ月の長期予報を見ると、暖かい確率が高いので、春の訪れは早いかもしれません。大雪などまだまだ安心はできませんが、新型コロナウイルス感染拡大が収まりつつ、おだやかに春を迎えられればと思います。

さて、明日2月2日は節分です。節分とは各季節の始まりの日（立春・立夏・立秋・立冬）の前日のことです。2月の節分の頃になると、子どもの頃を思い出します。家族で豆まきをしたことです。これは、自分の家のやり方でしたが、節分にはお風呂に入って豆まきの準備をしました。父の帰宅を待って、「福は内、鬼は外」と豆まきです。豆まきを無事に終わると、父はお小遣いをくれました。節分には、家族で節目を祝いながら家族の幸せを祈るという思いがあったはず、父はいつもより早めに帰宅していました。父に聞いたところ、父が子どもの頃の豆まきのやり方だということです。家庭での

やり方は、受け継がれるものだと思います。まだ緊急事態宣言中ですので、家族で過ごしなから、それぞれの家に春を呼んでください。

通常なら学校で「春をよぶ集会」のようなものを実施したいところですが、今は集会ができません。「福は内、鬼は外」と大声を出すことも制限がかかっています。現在、文化的な取組を実施できるとしたら、学級の中だけです。

“クラスの中の鬼を追い出し、福をよび、新たな気持ちで学校生活を豊かにする”

それぞれのクラスで、どのように春を呼ぶのか、明日、教室回りをするのが楽しみです。

朝起きる時はまだ真っ暗であまり感じませんが、夕方校庭を眺めると随分と日が延びたと感じるようになりました。

開いたら危険、ご注意を

先日ショートメールで、「ご本人様不在の為お荷物を持ち帰りました。ご確認ください。」という本文とURLが届きました。これは詐欺メールだそうです。まさか自分に届くとは思ってもありませんでした。情報を盗まれることもあるようですので、皆さま十分にお気を付けください。